



千代田っ子

学校だより
令和7年度
第7号

令和7年10月31日



「対話」の重要性を改めて考えましょう

校長 倉橋昭彦

グランドが一面真っ白になりました。子どもたちは大はしゃぎでした。ちなみにこの日のMLBのワールドシリーズは延長18回まで行われ、試合時間は6時間超えました。大谷翔平が歴史をどんどんと創っています。「事実は小説より奇なり」…本当にその通りだと思います。

本校では、10月16、17日と学習発表会が行われました。どの学年もよく頑張っていたなあと思います。支えていただいた保護者の皆様に改めて感謝いたします。ありがとうございました。

教育界では次の学習指導要領に向けての論議が活発に行われています。今の学習指導要領のキーワードの一つに「主体的・対話的で深い学び」があります。今回はその中の「対話」について考えてみたいと思います。「対話」はそのねらいによって大きく2つに分かれています。

1つは、「多様な考えに出会う」ということです。人は人の数だけ物の見方や感じ方があります。仲の良く気の合うあの子も全く別な考え方をしている場合があります。自分の経験からは思いもよらない考え方をする仲間もいます。このように様々な考え方に出会うことは、とても楽しいし面白いことです。

もう1つは、「より良い考え方へ高めていく」あるいは「どんどん深掘りしていく」ということです。学習課題やめあてにそって、どの考え方より良いか、よりふさわしいかと高めていく場合があります。また、あるテーマを深く切り込んでいく場合もあります。みんなで「よし、これだ」と「納得解」を創りあげたり、「なるほど」と納得しあったりすることは本当に素敵な瞬間です。

今、教育現場では「個別最適な学び」という言葉がよく聞かれています。この言葉の意味は以下のようになっています。

○教師が支援の必要な子供により重点的な指導を行うことなどで効果的な指導を実現することや、子供一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定を行うこと
○教師が子供一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子供自身が学習が最適となるよう調整すること

ただ、これも一つ間違うと「個別」が「孤別」な学びになってしまう可能性があります。「あなたはあなた、私は私」だけでは、いけないのだろうと思います。それぞれの学びや考えを交流し、「対話」していくことが本当に重要です。そこで得る気づきは子どもたちにとって本当に素晴らしいものがあるはずです。そして、このことこそ学校の存在意義ではないでしょうか？

本校の登校時間は8:00～8:10となっています。解錠時刻は8:00です。寒くなってくる季節です。玄関前の待ち時間は極力短く出来たらいいのかなあと思っています。一方で、登校時間が過ぎてからの登校も目立ちます。ご家庭でのご協力を改めてお願い申し上げます。

生活リズムチェック週間の取組の結果について

東光中学校区（千代田小・東光中・啓明小）では、生活リズムチェック週間の取組を同時期に実施しました。連休が重なる9月29日～10月3日の5日間で6つの項目について目標を達成できたかどうかをチェックしました。今回の取組について、記録シートの「反省」や「おうちの人から」の欄から、多くの家庭で意識して取り組んでいた様子が伺えました。声掛けやご協力、本当にありがとうございました。傾向や今後の課題などをまとめましたので、今後の参考にしていただければ幸いです。

項目 学年		忘れ物	学習時間 (目安) 学年+10分	学習目的以外でテレビを見たり、スマホ・ゲームなどを使用した時間 (目安) 2時間以内	寝る時刻 (目安) 1～3年生：睡眠時間が10時間以上 4～6年生：睡眠時間が9時間以上	起きる時刻	朝食
1年	今回	4.6	4.1	3.8	3.6	4.3	4.9
2年	昨年2月 今回	4.5 4.6	4.3 4.4	3.6 3.9	3.3 3.7	4.1 4.1	4.9 4.9
3年	昨年2月 今回	4.2 4.1	4.2 4.0	3.4 3.6	3.5 3.6	4.1 4.2	4.9 4.9
4年	昨年2月 今回	4.0 4.3	3.6 3.4	3.5 3.5	3.4 3.2	4.2 4.2	4.9 4.9
5年	昨年2月 今回	3.8 4.4	3.4 3.2	2.9 3.0	3.3 3.4	4.1 4.2	4.8 4.8
6年	昨年2月 今回	4.1 4.2	3.6 3.7	3.4 3.2	3.4 3.5	3.9 4.3	4.7 4.7
全体	昨年2月 今回	4.2 4.4	3.7 3.8	3.3 3.5	3.5 3.5	4.1 4.2	4.8 4.8

※目標を達成できたら○。5日間の○の数の平均の数値を出しています。（5日間全部目標が達成できたら5点）



11月の主な行事予定

日	曜	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	特 CAP3年(午前) バンビ認定こども園学校見学(10:20～)
5	水	避難訓練 こひつじ保育園園児学校見学
6	木	3年しょうゆ出前講座(午前中家庭科室)
7	金	特5h 研修⑨
8	土	
9	日	市P連研究大会
10	月	
11	火	特 クラブ④ 6年国際理解ワークショップ
12	水	特5h(1・2年4h) 保護者懇談① ALT来校
13	木	特5h(1・2年4h) 保護者懇談②
14	金	特5h(1・2年4h) 保護者懇談③ SC来校
15	土	
16	日	
17	月	特5h(1・2年4h) 保護者懇談④ 諸費納入日
18	火	特5h(1・2年4h) 保護者懇談⑤ 砂留先生来校
19	水	特5h(1・2年4h) 保護者懇談⑥
20	木	特5h(1・2年4h) 保護者懇談⑦
21	金	特5h(1・2年4h) 保護者懇談⑧ 新しい学び教員来校
22	土	
23	日	
24	月	振替休日
25	火	開校記念日
26	水	ALT来校
27	木	
28	金	特5h SC来校
29	土	
30	日	



2 学年別の特徴

【1・2年生】全項目で高水準を維持。家庭でのサポートの効果が大きい。

【3年生】全体的に安定。特に「起きる時刻」が改善。

【4年生】就寝時刻が他学年より遅く、睡眠リズムの見直しが必要。

【5年生】忘れ物が大きく改善(3.8→4.4)。生活への自覚が高まっている。

【6年生】起きる時刻が改善し、規則正しい傾向になっている。中学校進学に向け、よい生活リズムが身についている。



3 まとめと今後の課題

- 「朝食」「起床時刻」など朝の生活リズムは非常に良好。
- 一方、「就寝時刻」「学習時間」は今後の重点項目。
- 特に中学年以上では、夜のスマホ・ゲーム利用を見直し、学習時間確保と早寝習慣を意識した生活づくりが求められる。